



えがお署名 ラストスパート！ 文科省を激励し、財務省に反撃を！！

○財務省が小中学校教員4万2千人の削減要求に対して、衆参両文教科科学委員会で35人学級推進決議

昨年、財務省は2015年度予算案に関して、小学校1年生の35人学級を40人学級に戻せと要求し、世間の大鬨を買いましたが、今年も4万2千人削減の試算を出しました。

それに対し、参議院文教委員会(6月2日)、衆議院文教委員会(6月4日)は、それぞれ、35人学級推進を求める決議を全会一致で可決しました。これは、教育に背を向け教育予算を削減しようと企む財務省に対する反撃です。

○下村文科相が「定数改善を進めたい」と答弁

畑野議員の質問に対し、下村文科相は「衆議院でも参議院でも決議していただき、背中を押ししていただいていることに感謝する。35人以下学級は、よりきめ細やかな指導が可能になることから、学校現場からの要望も強く、少人数学級の推進は望ましいことは当然」とし、少人数学級の前進について文科省として取り組んでいくことを「柔軟で効果的な定数改善を早急に進めていくことも必要」「今年度の概算要求に入れることも含めて検討」と答弁しました。

○えがお署名の取り組み最終盤！

あと一步の取り組み、よろしくお祈りします！！

文教委員会、文科省のこうした姿勢を激励し、教育予算削減を目論む財務省に反撃するためにも、今取り組んでいる「えがお署名」を、あと一步、前進させましょう。

いつも鞆に入れて持ち歩いていると、いつでも署名のお願いができます。忙しい日々が続きますが、無理のない取り組み方を工夫しながら、一人ひとりの組合員が、できる取り組みを進めていきましょう。

えがお署名のしめ切りは、**7月10日(金)**です。

2015.2.23
衆議院文教委員会(6月4日)は、35人学級推進を求める決議を全会一致で可決しました。

安倍首相 約束を守ってください

かがやけ! みんなのえがお

国	学級人数
日本	35A
イギリス	30A
ロシア	25A
ドイツ	24A
アメリカ	24A

教育予算をOECD平均値にすれば、毎月10兆円もの予算増に相当する(2011年)

全日本教職員組合(全教) 教組共闘連絡会 子ども全国センター 憲法・教育基本法全国ネット

「戦争法制」 反対 の声を広げよう！

●STOP安倍政権6.13大集会（東京）

全国各地から1万6千人もの参加者が集まりました。全釧路教組からは、厚岸支部の斎藤が参加しました。29℃の炎天下のもと、集会とパレードに参加し、反対の声を上げてきました。

今回の特長として感じたことは、若い参加者の多さです。若者は、戦争への危機感をより切実に感じているのでしょう。次の日の若者集会には、さらに多い2万5千人が集まっていました。



●6.20戦争をさせない北海道大集会

こちらの集会には、全道から5500人が参加。全釧路教組からは、白糠支部の田中先生と厚岸支部の斎藤が参加しました。

集会後のパレードでは、沿道から手を振る人も多く、この問題への関心の高さを感じました。

また、夕方には、高教組、北教組と合同で「教え子を再び戦場に送らない北海道教職員集会」がありました。北教組と合同の取り組みは久しぶりだという声も聞かれました。

「教え子を再び戦場に送らない」のローガンが、これほど切実に感じられたことはありません。世論調査を見ても、戦争法制に反対の声が大多数です。今こそ、一点共闘で、戦争反対の声を大きくあげていきましょう。



●戦争反対～今後の取り組み

7月11日（土）集団的自衛権・「安保立法」ストップ北海道集会

- ・ 14:00 集会開会 (中島公園自由広場)、15:00 パレード開始
- ・ 釧路連からバスが出ます。1名5000円 (夕食弁当含む)
- ・ 8時労働センター前出発、22時労働センター前到着解散

7月12日（日）「国境四差路抗議集会・矢臼別のつどい」

- ・ 抗議集会 10:30～ 国道272号線 国境四差路地点
 - ・ 矢臼別の集い 11:30～14:30 川瀬牧場 D型ハウス
- 内容 第1部～面おどりと語り、沖縄連帯行動報告
第2部～学習と質疑・これが「戦争立法」だ！（講師：吉田翔太弁護士）
※途中で昼食交流(焼き肉)をはさみます。

